

1 ヨクイニン末

2 確認試験及び純度試験の項を次のように改める。

- 3 確認試験 本品の少量をスライドガラス上にとり、薄めたヨウ
4 素試液(1→10)を滴下して鏡検 (5.01) するとき、通例、径10
5 ~ 20 μm 、ほぼ等径性で鈍多角形の単でんぶん粒及び複で
6 んぶん粒は帯赤褐色を呈し、脂肪油、アリュースロン粒と共存
7 して柔細胞中に含まれる小球形のでんぶん粒は青紫色を呈す
8 る。
- 9 純度試験 異物 本品を鏡検 (5.01) するとき、ケイ酸化した
10 細胞壁を持つ組織の破片、石細胞その他厚壁木化した細胞、
11 網紋道管、階紋道管、孔紋道管、繊維及び毛の破片を認めな
12 い。また、薄めたヨウ素試液(1→10)で青紫色を呈する径20
13 μm を超える大型でんぶん粒は認めないか、又は認めても僅
14 かである。
15
16